

1 学年だより

# 「Catch」



5月の「Catch」  
仲間の考えや思いを受け止  
めてみよう。

令和4年5月17日 第3号  
仙台市立高森中学校

## 校外学習に行ってきました。

先日の11日（水）に蔵王と山寺方面に行き、校外学習を行いました。天候にも恵まれ、予定通りすべての活動を行うことができました。

陶芸の体験学習では、仲間とともに作品作りに没頭していました。午後から行われた、山寺のウォークラリーでは仲間と協力しながら、クイズに挑戦する姿がありました。ウォークラリーのあとは、名物の玉こんにゃくやソフトクリームに舌鼓を打ちながら、楽しそうに交流していました。

12日（木）の1時間目には解団式を行い、校外学習の振り返りや各クラスの代表者に感想発表をしてもらいました。校外学習では、集団として行動するとき、気持ちの切り替えが遅く、全体の行動の遅れにつながり、注意を受ける場面がありました。解団式では、切り替えを素早くして行動しようとする姿がありました。自分達の行動を見直し、より良い集団にしていこうという気持ちが見られ、大変うれしく感じました。たった一日の活動でしたが、子供たちの成長を感じることができた校外学習となりました。

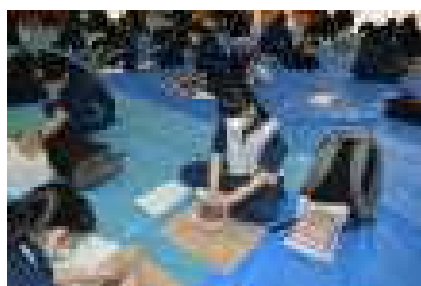
感想発表をしてくれた生徒の感想文（一部抜粋）を紹介します。

### 1組 O.T

蔵王町での蔵王焼き体験では手回しろくろを使って、お茶わんやお皿などを作ることができます。僕は見ているときは、「思ったより簡単そうだな。」と思いましたが、やってみると難しく、うまく作ることができませんでした。それでも、近くの友達や、蔵王焼きについて教えてくれる先生方の協力もあって最後には良い形のコップができました。最初は大変だと思ってたけど、最後の方には楽しめて作ることができました。学校に届くのが楽しみです。

山寺でのウォークラリーでは約 1000 段の階段を登りました。僕は最初に山寺を見たとき「こんなにたくさんの階段をのぼるのはやだな。」と思いました。想像通り登るのは大変で、周りの看板を気にする余裕はありませんでした。なんとか頂上につくと、そこには周りの町や山を見渡せるいい景色がありました。僕はこの景色を見て、「最後まで登ってよかった。」と思いました。

僕はこの校外学習で、たくさんの楽しいことを経験しました。



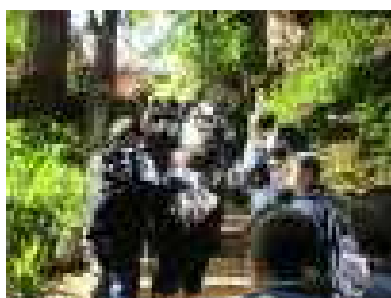
※陶芸体験で作った作品は8月下旬頃に完成の予定です。仕上がりが楽しみです。

## 2組 I. R

陶芸は初めての体験でした。最初は、簡単そうだと思っていましたが、いざやってみると形を作ることや伸ばすことが思うようにいきませんでした。でも、段々と慣れてきて友達同士で褒め合うことで、楽しく作ることができました。最後には自分なりにきれいな形のお皿を作ることができたので、良かったです。

山寺では、1015段の石段を登って上まで行きました。1015段を登るのは、想像を超える大変さでした。もう少し楽なのかと思っていましたが、実際には少し登っただけでも結構足が痛くなって息が上がってしまうほどのキツさでした。それでも最後まで登ったときの達成感はずごかったです。登ったときの景色も綺麗で、登った甲斐がありました。降りてからは、くずアイスを食べたり冷やし抹茶を飲んだり、短い時間だったけど、楽しむことができました。

この校外学習を通して、最後までやり遂げることと、仲間と一緒に一つのことをすること、そしてメリハリの大切さを学びました。これからの生活のなかで生かしたいです。



※想像以上にきつい階段だったようですが、景色は最高でした。頂上では班ごとに記念撮影を行いました。私は虫に刺されて大変でした。

## 3組 K. Y

校外学習を振り返って、僕が楽しかったのは、陶芸です。湯飲みを作りましたが、湯飲みに飲み口としてとんがりをつけ、飲みやすくし、リップを塗っている時にも湯飲みにリップをつけずに飲むことができるように工夫しました。

陶芸体験から学んだことは、「あったらいいな」を考えると、作るものはより良い物になるのだなと気付いたことです。

校外学習を終えてかなり疲れたけど、頑張った分だけ良い作品ができたり、景色が見られたりと良いことがたくさんあると感じました。



※思い思いにおみくじを引いたり、お土産を購入したりするなどしていました。山寺ではかなり気温も高くなっていたので、汗をかいた後の抹茶やアイスクリームは格別だったと思います。